

みんなで「こどもの熱中症」を防ぎましょう

保護者や周囲の人々の、熱中症の危険性と対策への意識が重要です

日差しや
地面からの熱
にご注意



こどもは背が低く、ベビーカーの利用でも、大人よりも地面に近い環境にいます。

- 暑さ指数などの熱中症予防のための情報を活用し、対策をとりましょう。
- こどもが高温の環境下にいることを気をつけましょう。

こどもの
異変
にご注意



こどもは遊びに夢中になると、熱中症のサインに気づくのが遅れる場合があります。

- 無理をせず、適度に休憩をとらせましょう。
- 水分や塩分の補給、通気性のよい服装や帽子の着用を勧めましょう。

こどもの
様子
に気遣いを



こどもは暑さや体の不調を言葉で訴えることや、自分で暑さの調節をすることができない場合があります。

- 汗のかき方、体温、顔色や泣き方等を気をつけましょう。
- 声をかけ、状況を確認しましょう。

車内の置き去り
は絶対
やめましょう



小さなこどもは危険回避行動をとることができません。

- 「寝ているから」「ちょっとだけの時間だから」と放置するのは大変危険です。
- 置き去りを見かけたら通報してください。

こどもの事故防止週間

期間 令和6年7月15日(月)～21日(日)

こどもの事故防止に関する関係府省庁連絡会議
こども家庭庁 警察庁 消費者庁 総務省消防庁 文部科学省 厚生労働省 農林水産省
経済産業省 国土交通省 海上保安庁

詳しくは▶▶▶

令和6年度こどもの事故防止週間 こども家庭庁 🔍

